



# まとめ(ひらがな) 1

おうちの方へ

二次元コードもしくは下記のURLにアクセスすると、P46-56の「まとめ(ひらがな)」の紙面をまとめてダウンロード・印刷することができます。ご使用方法は、裏表紙をご確認ください。

ちゅういつかいとく



よむ

ただしくかく

つかいこなす



に ひらがなを かきましょう。

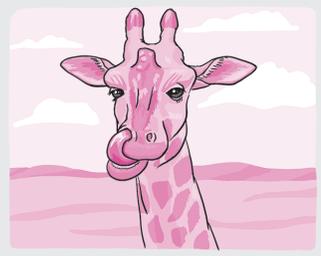
①

Grid for writing hiragana characters: き, り, ん

は、したで はなの

Grid for writing hiragana characters: あ, な

を そうじする。



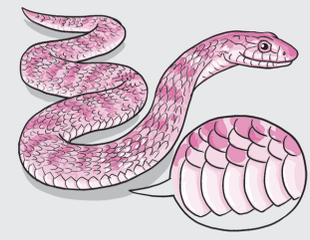
①でのかわりにしたをつかってはなにつまっただはなくそをとるんだ。

②

へびは、

Grid for writing hiragana characters: う, し, ろ

に



②うしろむきにうごかすと、おなかのまわりのうろこがひっかかってしまうんだ。

③

こおろぎは、

Grid for writing hiragana characters: う, た

で

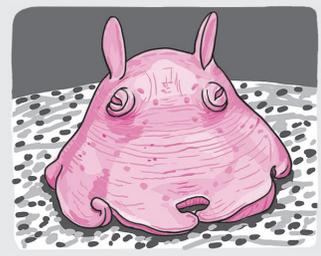
プロポーズする。

④

メンダコは、

Grid for writing hiragana characters: た, こ

なのに



④うみのふかくくらしいところにすんでるので、ときにすみをはくひつようがないんだ。

⑤

しまうまは、

Grid for writing hiragana characters: い, ぬ

のように



⑤それぞれにちがいはあるけど、いぬにたなきごえのしまうまもいるんだ。

「ワンワン」となく。

⑥

りすは、

Grid for writing hiragana characters: く, ち

にきのみをためる。

よむ

ただしくかく

つかいこなす



# まとめ(ひらがな) 2



に ひらがなを かきましよう。

よむ

ただしくかく

つかいこなす

① ぞうは、あしの

う  
ら  
で

おとを きく。



①とても とおくの おとも、あしの うらて かんじる ことが できる んだ。

② アイアイは、

よ  
る  
に

かつどうする。



②ひるまは すの なかで ねて いるけど、よるに なると、おきて あるきまわるよ。

③ くじらにも

み  
み  
あ  
か

が ある。

④ パンダアリは、

は  
ち  
の



④ありては なく、はちの なかま。 しろと くらと パンダに にて いるよ。

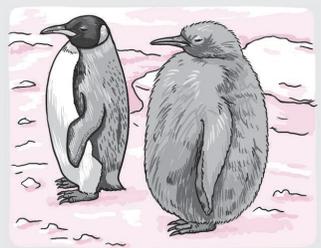
な  
か  
ま  
だ。

⑤ かばは、あかい

あ  
せ  
を  
か  
く。

⑥ オウサマペンギンの あかちゃんは

お  
や  
より  
お  
お  
き  
い  
。



⑥からだは おおきく ないけど、 ふわふわの うぶげで おやより おおきく みえるよ。

よむ

ただしくかく

つかいこなす



# まとめ(ひらがな) 3

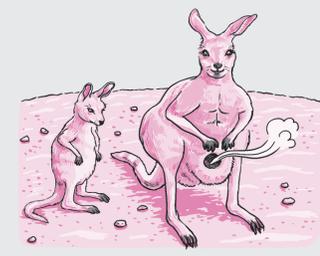
よむ  
ただしくかく  
つかいこなす



に ひらがなを かきましよう。

① <sup>かん</sup> <sup>が</sup> <sup>る</sup> <sup>う</sup>  
カンガルーの <sup>ふ</sup> <sup>く</sup> <sup>ろ</sup>  
は

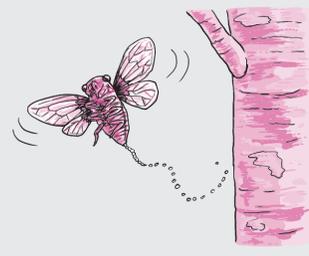
	く
	さ
	い
	。



① こそだてをして いない <sup>かん</sup> <sup>が</sup> <sup>る</sup> <sup>う</sup>の <sup>ふ</sup> <sup>く</sup> <sup>ろ</sup>は そうじされて いないんだ。

② <sup>み</sup> <sup>じん</sup> <sup>こ</sup>  
ミジンコは <sup>め</sup> <sup>が</sup>  
だ。

	ひ
	と
	つ
	だ。



② とぶ ときに、おしっこを <sup>する</sup> <sup>のは</sup>、<sup>からだ</sup> <sup>を</sup> <sup>かる</sup> <sup>く</sup> <sup>する</sup> <sup>ため</sup> <sup>だ</sup>と <sup>いわ</sup> <sup>れ</sup> <sup>て</sup> <sup>い</sup> <sup>る</sup> <sup>よ</sup>。

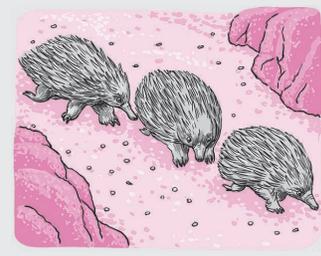
③ <sup>か</sup> <sup>る</sup> <sup>く</sup>  
は <sup>は</sup> <sup>か</sup> <sup>ら</sup> <sup>だ</sup> <sup>を</sup>  
する <sup>た</sup> <sup>め</sup> <sup>に</sup> <sup>お</sup> <sup>し</sup> <sup>っ</sup> <sup>こ</sup> <sup>を</sup> <sup>す</sup> <sup>る</sup>。

	か
	る
	く

は からだを する ためにおしっこを する。

④ <sup>は</sup> <sup>り</sup> <sup>も</sup> <sup>ぐ</sup> <sup>ら</sup>  
ハリモグラの <sup>お</sup> <sup>す</sup> <sup>は</sup>、<sup>め</sup> <sup>す</sup> <sup>を</sup>  
おいかけて <sup>を</sup> <sup>つ</sup> <sup>く</sup> <sup>る</sup>。

	れ
	っ



④ とても はなが いいので、<sup>た</sup> <sup>く</sup> <sup>さ</sup> <sup>ん</sup> <sup>の</sup> <sup>お</sup> <sup>す</sup> <sup>が</sup> <sup>め</sup> <sup>す</sup> <sup>の</sup> <sup>に</sup> <sup>お</sup> <sup>い</sup> <sup>て</sup> <sup>あ</sup> <sup>つ</sup> <sup>ま</sup> <sup>る</sup> <sup>ん</sup> <sup>だ</sup>。

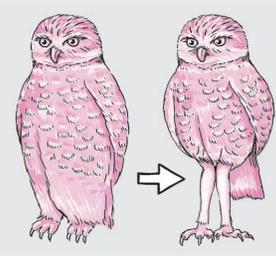
⑤ <sup>た</sup> <sup>ま</sup> <sup>ご</sup> <sup>か</sup> <sup>ら</sup>  
たまごから <sup>う</sup> <sup>ま</sup> <sup>れ</sup> <sup>る</sup> <sup>い</sup> <sup>き</sup> <sup>も</sup> <sup>の</sup> <sup>に</sup> <sup>は</sup>

	へ
	そ

がない。

⑥ <sup>ふ</sup> <sup>く</sup> <sup>ろ</sup> <sup>う</sup> <sup>は</sup>、  
あ <sup>し</sup>  
が <sup>な</sup> <sup>が</sup> <sup>い</sup>。

	あ
	し



⑥ あしの <sup>ふ</sup> <sup>ぶ</sup> <sup>ん</sup> <sup>に</sup> <sup>た</sup> <sup>く</sup> <sup>さ</sup> <sup>ん</sup> <sup>の</sup> <sup>は</sup> <sup>な</sup> <sup>が</sup> <sup>あ</sup> <sup>っ</sup> <sup>て</sup>、<sup>あ</sup> <sup>し</sup> <sup>が</sup> <sup>み</sup> <sup>じ</sup> <sup>か</sup> <sup>く</sup> <sup>み</sup> <sup>え</sup> <sup>て</sup> <sup>い</sup> <sup>る</sup> <sup>だ</sup> <sup>け</sup> <sup>な</sup> <sup>ん</sup> <sup>だ</sup>。

よむ  
ただしくかく  
つかいこなす



# まとめ(ひらがな) 4

よむ

ただしくかく

つかいこなす



に ひらがなを かきましよう。

①

わ  
に

は、 じめんのおんどに

よって、おすかめすかが きまる。



① たまごからかえるときに、33～34どだとおす。そのほかはめすになるよ。

②

とらは、

か  
り

がへただ。



② したのさきに とげが あって、したを のはして とるよ。

③

キツツキは、したに

え  
も  
の

を ひっかけて とる。

④

エミューは、

そ  
ら

を



④ そらは とべないけど、くるまとおなじくらいはやくはしれるんだ。

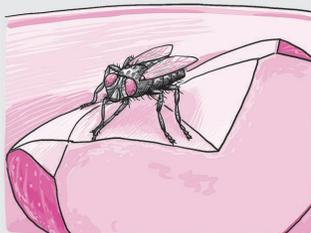
とべない とりだ。

⑤

ね  
こ

は、あまさを かんじる

ことが できない。



⑤ まえあしの さきに あじを かんじる けが はえて いるよ。

⑥

は  
え

は、あしで あじみをする。

よむ

ただしくかく

つかいこなす



# まとめ(ひらがな) 5



に ひらがなを かきましよう。

よむ

ただしくかく

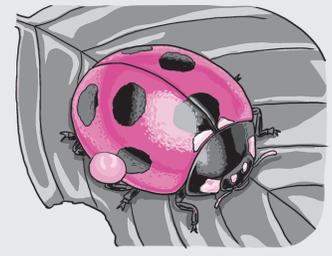
つかいこなす

① バクは、みずを  
に入れて  
を  
する。



① ときに じぶんの いばしょを しられないように する ため、 みずの なかに うんこを するよ。

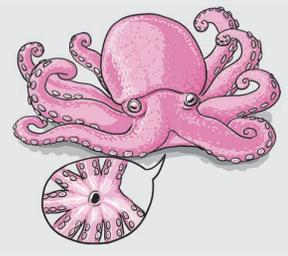
② さかなには  
4つ ある。  
の  
あなが



② たべられそうに なって おどろくと、きいろい にかい えきたいを だすんだ。

③  
は  
まずい。

④ たこの くちは、あしの  
に  
ある。



④ あしの ねものちゅうしんに あるよ。はが あって、かまれると いたんだ。

⑤ ねこや いぬも  
みる。



⑤ いぬが ねながら しっぽを ふる ときは、ゆめを みて いると かんがえられて いるよ。

⑥ さそりは、  
ブラックライトを  
あてると  
ひかる。  
で

よむ

ただしくかく

つかいこなす

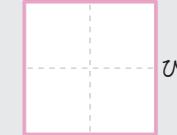
# まとめ(ひらがな) 6



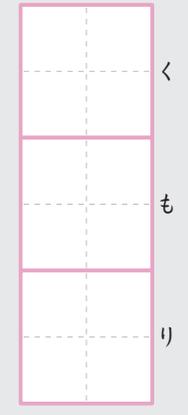
よむ  
ただしくかく  
つかいこなす

に ひらがなを かきましよう。

① フンころがシは、



は、うまく



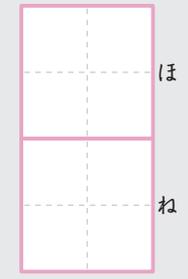
や



① ひかりを めじるしに して いるので、あかるく ないと、むきが わからなく なるんだ。

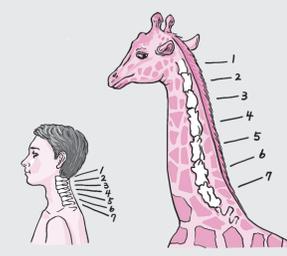
ふんを ころがせない。

② きりんの くびの



の

かずは、にんげんと おなじだ。



② ながさは ちがうけど、どちらの くびも ほねの かずは 7つだよ。

## まめちしき1 ひらがなの かたち

Q いんさつされた もじは、  
かたちが てがきの もじと ちがう  
ことが あるよ。きを つけよう!

「ま」「や」「じ」の  
ひらがなの かたちが  
ちよっと ちがうわ



たべる まえに  
この じを  
みて なにか  
きづかないか?



おいしそう  
たべたいぜ...

	いんさつ された もじ	てがきの もじ
ここに ちゅうい	き	き
なががつて いる!	さ	さ
ここに ちゅうい	な	な
はなれて いる!	り	り
	そ	そ

そうじゃ! いんさつされた もじは、  
よみやすさなどの ために デザインされて  
いるので、かたちが ちがう ことが あるぞ!



かくすうも ちがって しまうんだな!

じびんで もじを かく とぎには、  
ただししい かきかたを  
こころがけなくちゃ いけないわね

